

陳 情 文 書 表

1 件 名 自治のまち木更津市自治会等への加入及び参加の促進に関する条例の
制定に関する陳情書

2 受 理 番 号 陳情第7号 令和8年8月10日受理

3 陳 情 者 木更津市区長会連合会
会長 青木 健

4 要 旨

近年、自治会・町内会・区(以下、自治会等と称する)を維持する環境に大きな変化があり、住民の高齢化や地域のコミュニティーの認識に無関心な住民・企業が増えている。そのことにより、住民の自治会等の活動に無関心やメリット追求志向により退会者が増えている。このような事が続くと地域の絆の希薄化による、相互の交流不足や信頼関係の構築が困難となる。関連する条例として、令和5年の「木更津市彩り豊かな個性が集う共生社会づくり条例(令和5年3月22日条例第7号)」には自治会等の加入に関しては明記されていないため、木更津市区長会連合会としては、一歩進んだ条例の制定が必要かと思われる。

住民間の連帯意識の低下が、防災・防犯といった地域全体の安全・安心を脅かす可能性又、自治会への加入者の減少により、特にゴミ出しの管理など、町内会が担ってきた地域活動に支障が生じています。非会員による「住民の権利」という声もありますが、自治会活動は地域の良い社会環境維持のために不可欠である。そのためには住民の意識づけの為に条例制定が必要である。この条例制定の必要性への理解を深め、加入促進のための条例制定により地域住民が自治会活動の重要性を明確に認識して頂き、積極的に加入・参画するよう条例の制定を求める。

5 付 託 委 員 会 教育民生常任委員会